

陽子線による乳がん臨床試験

についてご紹介します

福井県立病院陽子線がん治療センターでは、変形しやすい乳房を固定して病巣部に陽子線を精度よく照射する技術を開発しました。その技術を生かし陽子線による早期乳がん治療の臨床試験を行っています。

適応条件

臨床試験に参加される患者さんは、次の「参加していただける患者さんの条件」をすべて満たし、「参加していただけない患者さんの条件」の一つも当てはまらないことが求められます。



参加していただける 患者さんの条件

- (1) 50歳以上の女性
- (2) 乳がん通常型（浸潤性乳管癌）と生検で確認されている
- (3) 臨床病期Ⅰ期で乳管内進展を含めた腫瘍の大きさが2cm以下
- (4) 腋窩リンパ節転移がないことが確認されている
- (5) 遠隔転移がないことが確認されている
- (6) エストロゲン受容体が陽性
- (7) 外来通院が可能な全身状態
- (8) 手術が困難ないし、手術を拒否している
- (9) 本試験への参加にあたり十分な説明を受けた後、十分な理解の上、文書による同意をいただける方

参加していただけない 患者さんの条件

- (1) 重い心臓や肺の病気、感染症、精神疾患などで治療に耐えられないと考えられる方
- (2) 他臓器の活動性の重複がんで薬物療法中
- (3) 当該腫瘍辺縁と皮膚の距離が1cm以内である
- (4) 当該照射部位に放射線治療の既往がある
- (5) 同側の乳がんに対して手術、化学療法の前治療歴のある
- (6) 膠原病の既往がある

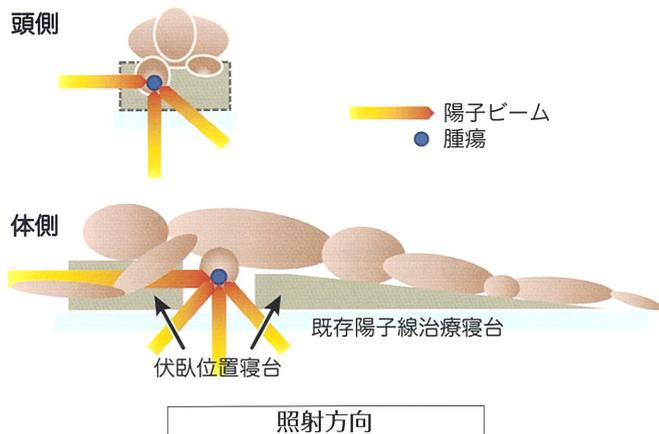
その他にも参加をご遠慮いただく、いくつかの条件があります。



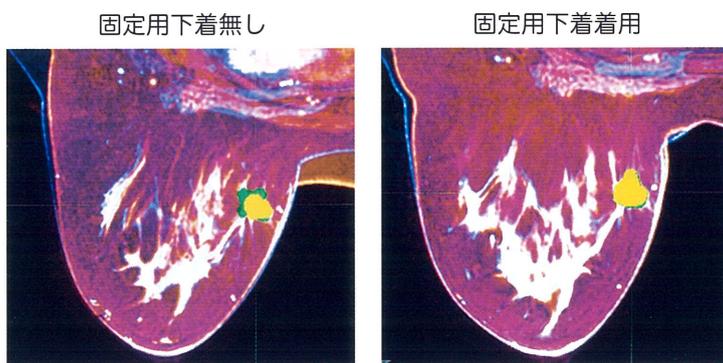
治療方法

患者さんは乳房を固定するための固定用下着を着用し、治療寝台（乳房専用治療台）にうつ伏せに寝てもらいます。この時、患者さんの乳房は自然に下垂している状態になります。この状態で、陽子線がん治療センターに整備されている「CT位置決め装置」によって、乳房内部の病巣部の位置を毎日確実に確認し、多方向から陽子線を病巣部に精度良く照射していきます。

陽子線の治療時間は、正確にがんの位置を把握し、精度の高い治療をおこなうために、30分程かかります。治療回数は10回で、土・日曜日を除く二週間です。



乳房専用治療台



固定用下着無し

固定用下着着用

…1回目MRI撮影

…2回目MRI撮影

乳房固定用下着着用の際の腫瘍の位置比較

大手下着メーカーの協力によって作成した固定用下着を着用することによって、日々の病巣部のずれ量を3mm以内に抑えることが可能になりました。陽子線を病巣部に精度良く照射し、皮膚の被ばく線量を抑えた治療が可能になることが期待されます。

治療費用

臨床試験のため、陽子線に係る費用は無料（病院負担）です。なお診察や検査に関する費用は、公的医療保険適用となります。

試験内容、適応条件について
不明な点ございましたら、
遠慮なくお問い合わせください。

【問い合わせ先】 福井県立病院陽子線がん治療センター

相談専用ダイヤル

0776-57-2981

8:30～17:00（土日祝日は除く）